

「歯と口の健康週間」を終えて

養護助教諭 渡辺 はや美

「全国歯と口の健康週間（6/5～6/11）」に合わせ、本校でも6月5日（月）から17日（土）の期間に、各学年（全クラス）で歯の大切さについての学習をしました。それぞれの学級へ出向き、担任の先生とコンビになって、歯みがきの大切さや歯の健康について話をしました。

1年生・・・授業参観でカラーテストを行い、正しい歯の磨き方を、親子で確かめてもらいました。

2年生・・・歯にいい「おやつ」は何かを学習しました。

3, 5年生・・・カラーテストを行い、自分はきちんと歯磨きができているかを確認しました。

4年生・・・日ごろの食生活とともに「よくかむこと」の大切さの学習をしました。

6年生・・・歯周病について学習しました。

また、保健委員会の子供たちが「歯みがき週間」に、食後の歯みがきを呼びかけ、各学級での歯みがきの意識が高まりました。子供たちの感想をみると、「むし歯の写真を見て、怖いと思った」「歯が無くなるのは嫌だな」「これからはちゃんと歯みがきしようと思った」など、予想以上に、歯と口の健康の大切さを感じ取ってくれたようでした。



「高岡市よい歯の児童生徒コンテスト」の結果

6月8日（木）には、「高岡市よい歯の児童生徒コンテスト」が実施され、本校からも歯科検診で学校歯科医の推薦を受けた6年生2名が出場し、浅野咲都さんが優良賞、中尾輝星さんが小学男子の部で第1位を授賞するという素晴らしい結果となりました。このコンテストは、学校歯科医の検診で「永久歯に生え替わっていること」「虫歯がないこと」「虫歯等で治療した歯がないこと」「歯周疾患がないこと」「歯並びがいいこと」などを基準に出場児童を選抜しています。これら全てをクリアするのはなかなか難しいことで、日ごろからの正しい食生活やしっかりとした歯みがき習慣がなければ達成できません。本人の意識とともに家族の努力の賜といえると思います。

今回の素晴らしい結果を通して、中田小学校の子供たちの歯に対する健康意識がさらに高まってくれたらいいなと思っています。



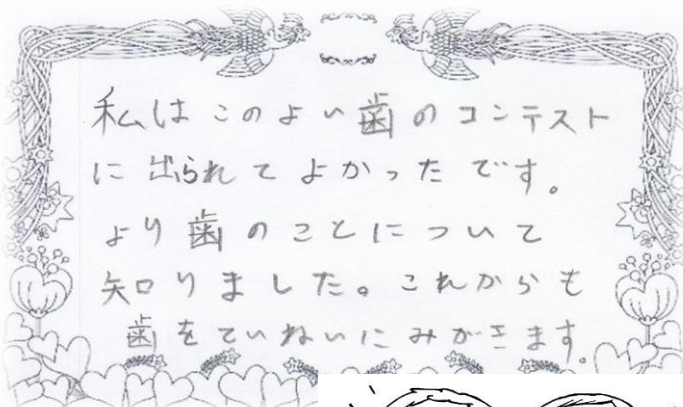
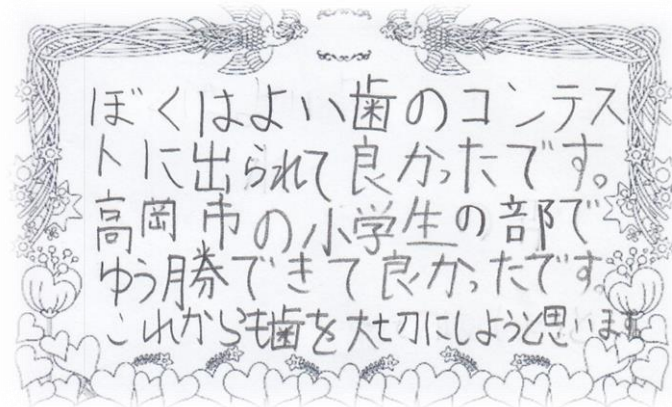
《受賞者コメント》



男子代表 6年 中尾 輝星さん



女子代表 6年 浅野 咲都さん



受賞おめでとうございます！

これからも健康できれいな歯を維持してください

